

東三丁目公衆トイレ



外観

外壁色には防災倉庫、線路、電源分配ボックスに囲まれたインダストリアルな立地においての見つけやすさ、また、少しでも出来心で犯罪が起こらない様にと思いを込めたアラート色である「赤」を選択。



外観

細長い三角の敷地に、紙を折ることでつくられる幾何学的な形を空間化。デザインには、国際都市渋谷を訪れるビジターへのおもてなしの気持ちや利用する人々を包み込む安全な場所にしたいという願いが込められている。

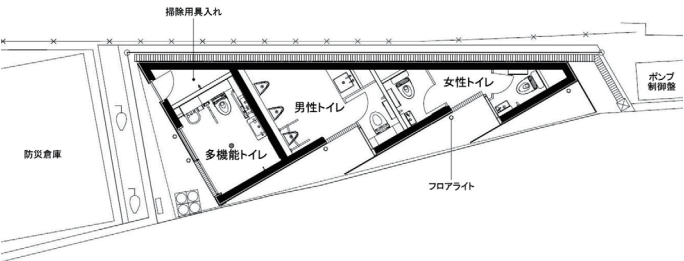


外観(夜景)

フロアライトからの光が優しく建物を照らし、昼間とは違う印象を与える。社会で共有する公衆トイレの定義として、プライバシーと安全を念頭に置いてデザインされている。

図面

防災倉庫や電車の電源分配ボックスに囲まれた細長い三角の敷地を生かして、女性トイレ、男性トイレ、多機能トイレ、3つの空間を均等なバランスで配置している。



外観(夜景)

トイレ入口は、フロアライトに室内からの光も加わってとても明るい。夜間にトイレを利用する際にも恐怖心を覚えることがないように工夫されている。



男性トイレ



男性トイレの洗面には、ベッセル式の洗面器を設置。またすべての水栓金具は、触れることなく衛生的に手洗いができ、節水効果も図れる自動水栓を設置している。



男性トイレ



小便器はマイクロ波センサー壁掛小便器セット、大便器は壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を設置。また利用者の快適性に配慮し、すべての大便器にウォッシュレットを設置している。



女性トイレ

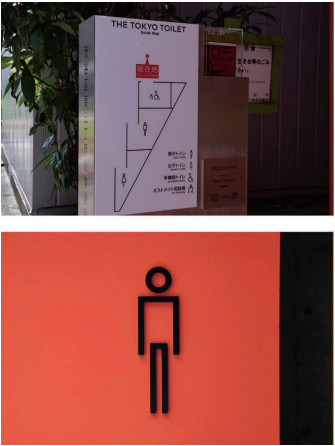


女性トイレは、安全性・プライバシーに配慮した個室完結型で、排せつから手洗いまで一連の動作が個室内で行える。ブース内は天井照明と鏡裏の間接照明が明るく、身だしなみも整えやすい。



多機能トイレ

多機能トイレには、車いす使用者やオストメイトに配慮したスペースを確保し、必要な器具がパッケージされたコンパクト多機能トイレパックを設置。



案内板・ピクトグラム



案内板でトイレの配置を確認できるようにしている。また、各空間の入口には、THE TOKYO TOILET(ザトウキョウトイレット)プロジェクト共通のピクトグラムを設置。

水まわりの特長

建物の特徴

日本財団が実施する、THE TOKYO TOILET(ザトウキョウトイレット)は誰もが快適に使用できる公共トイレを設置するプロジェクト。そのひとつである東三丁目公衆トイレは、JR恵比寿駅の線路沿いに立地し、造形のインスピレーションを日本の贈り物文化のシンボルである「折形」から得て、幾何学的な形を空間化したもの。国際都市渋谷を訪れるビジターへのおもてなしの気持ちをこめて、また、利用する人々を包み込む安全な場所にしたいという願いを込めて、トイレを利用するだれもが、快適な気持ちを同じように得られるために大切な「プライバシーと安全」を念頭に空間をデザイン。社会に属するすべての人たちが、安全に、ハッピーに生活を営める社会に、そんな思いがデザインにこめられている。

水まわりの特長

トイレは向かって右から女性トイレ、男性トイレ、多機能トイレ、3つの空間を均等なバランスで配置している。内装には、清潔感・落ち着き・明るさを担保できる「白」を選定し、外壁の「赤」との対比が特徴的。女性トイレは安全性・プライバシーに配慮した個室完結型で、排せつから手洗いまで一連の動作がブース内で行える。男性トイレの衛生器具は床の清掃性に優れた壁掛式を採用。小便器はマイクロ波センサー壁掛小便器セット、大便器は壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を設置している。多機能トイレには、車いす使用者やオストメイトに配慮して、コンパクト多機能トイレパックを採用。また利用者の快適性に配慮し、すべての大便器にウォッシュレットを設置している。

建築概要

名称	東三丁目公衆トイレ
所在地	東京都渋谷区東3-27-1
施主	日本財団
デザイン	田村奈穂
設計・施工	大和ハウス工業株式会社
竣工年月	2020年8月
建築面積	19.25㎡
延床面積	18.84㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CS1
パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BC
ウォッシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840AUPR
マイクロ波センサー壁掛小便器セット:XPU21A
洗面器:LS715/手洗器:L50D/台付自動水栓:TENA12AW, TENA12B
水石けん入れ:TLK05204J
コンパクト多機能トイレパック:UADAK21R1A1ASN2WA